



進路だより

～きぼうの道～

秋田県立能代支援学校

進路指導部 NO.9

令和5年3月20日発行



進路先への定着と活躍を願って

教頭 佐藤 圭吾



「現場実習では、（中略）ここで働きたいと思える職場を見付けることができました。」これは、先日行われた卒業式の「たびだちのことば」での高等部卒業生の一言です。卒業後は「働く生活」が中心になりますので、「働きたい」「頑張りたい」と思える仕事や職場に出会えたことは、本当に幸いなことだと思います。

今年度も高等部を卒業する生徒の進路先が決まりました。それぞれが希望する道への扉が開かれたことをうれしく思います。進路決定までの道のりは、決して平坦なものではありません。ここに至るまでの生徒自身や保護者の皆様の頑張りに心より敬意を表したいと思います。また、多くの事業所や関係機関等の支えとお力添えをいただきましたことに感謝申し上げます。進路先に定着し末長く活躍できることを願っております。

本校では、就労促進や職場定着を目指して、中学部段階からの職業教育の充実と職場定着の促進を図ってきました。この取組を通して、中学部段階からの作業学習や実習を改善しました。また、就職先事業所と連携して定着を図ることができるように、キャリアアップを図る視点で移行支援計画の新様式を開発しました。今後は、こうした仕組みを十分活用しながら、すべての児童生徒の自立と社会参加を促す指導や進路先への移行支援を一層充実したいと思います。

「希望の道」へ向かって、保護者の皆様とともに取り組んでまいりたいと思いますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

高等部3年生身だしなみセミナー

2月22日（水）、洋服の青山フレスポ能代店のご協力を得て、身だしなみセミナーを行いました。

入社式や結婚式など、フォーマルな場のスーツを用意していただき、試着しました。どんなことに気を付けて服を選べばよいのか教えていただきました。

また、スーツ試着前には、身だしなみの一つとして、ヘアセット、メイクなどの学習も行いました。

セミナーの後で、後輩たちから「すてきですね。」「いつもと違う!」と言われて、うれしい気持ちとともに、社会人になることへの決意を新たにしました。



令和4年度小学部「6年生を送る会」

小学部から今年度2名が卒業し、それぞれ中学部に進学します。6年生の門出を祝い、3月3日(金)に「卒業生を送る会」を開催しました。在校生と一緒に『6年生クイズ』や『制服着替え競争』などのゲームやダンスなどの楽しい時間を過ごすことができました。中学部でも活躍されることを期待しています!



令和5年度高等部入学者選考 合格発表

3月2日(木)に中学部15名が高等部入学者選考に臨みました。13日(月)に高等部入学者選考合格発表があり、見事15名全員が合格しました。日頃の学習や面接練習等、これまでの努力が結果となり、喜びと安心に満ちた笑顔が会場にあふれていました。4月から高等部生となり、学校全体のリーダーとして活躍されることを期待しています。



令和4年度高等部卒業生 進路決定状況

- 1 進路先別 (卒業生11名)
 - 進学・・・・・・・・・・0名
 - 就職(一般就労)・・・・5名
 - 福祉サービス利用・・・・6名
 - その他・・・・・・・・・・0名
- 2 生活の場
 - 自宅・・・・・・・・・・9名
 - グループホーム・・・・1名
 - その他・・・・・・・・・・1名(入所待ち)
- 3 職種、利用サービス等
 - 就職者(介護、畜産、接客、調理、集荷業務等)
 - 福祉サービス利用者
 - ・就労継続支援A型(雇成型)・・・・1名
 - ・就労継続支援B型(非雇成型)・・・・2名
 - ・生活介護・・・・・・・・・・3名

新生活での活躍を応援しています!

